

2017年2月10日

## 「森林火災対策用消火剤」

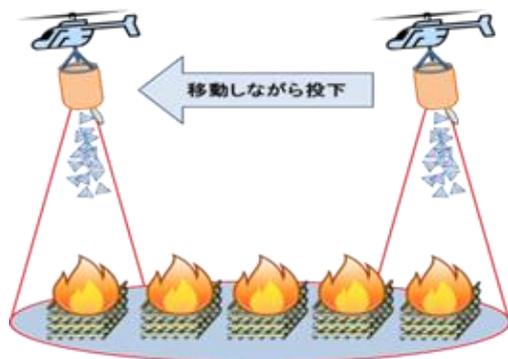
### 鳥取県企業がインドネシアでのビジネス化に挑みます

#### ～株式会社イルカカレッジ、JICA 調査事業に採択～

国際協力機構（JICA）は1月26日、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において株式会社イルカカレッジ（鳥取県米子市、朝山規子代表取締役）が提案する「インドネシア国の森林・泥炭火災に対するゲルパック消火剤を用いた消火システムの ODA 案件化調査」を採択しました。

世界の気候に深刻な影響を与え、周辺国で国際問題を起こしているインドネシア国の森林・泥炭火災に対し、提案技術であるゲルパック消火剤を航空機から投下するような消火システムの強化が求められています。

森林火災を確実に消し止める高精度消火システムは、消防防災科学技術研究推進制度で採択され開発された製品であり、従来型の消火水、消火剤の投下や車両による泡状消火剤と異なり、火点に直接投下することが可能とする世界的にも画期的な技術・製品です。これにより、国家レベルでの温室効果ガスの低減、希少動物の保護、呼吸器系疾患の減少、さらに近隣国への影響軽減などの効果が期待されます。



森林火災のための新航空システム



延焼防止効果検証実験

本調査は、カウンターパートであるインドネシア国家防災庁や環境森林省とともに製品であるゲルパック消火剤を持ち込んだパイロット実証による現地適合性調査やビジネス関連調査を行い、JICA 中小企業海外展開支援～普及・実証事業～を目指します。

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術を ODA 事業に活用するための 情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012 年度から実施されており、2016 年度第 2 回分は昨年 9 月に公示を行い、36 件が採択されました。今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考：（プレスリリース）案件化調査 2016 年度第 2 回公示の採択結果について

URL：[https://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/ku57pq00001r9vne-att/investigation\\_160905\\_result.pdf](https://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/ku57pq00001r9vne-att/investigation_160905_result.pdf)

<b>【本件に関する問い合わせ・申込み先】</b>	
JICA 中国 総務課 担当：西山(案件担当) TEL：080-5754-8534 E-mail：Nishiyama.Kineo@jica.go.jp	地域から世界へ、世界から地域へ 元気をつなぐ JICA 中国 JICA 中国ウェブサイト
	